

県政トピックス

かごしま県からのお知らせ

県政の動き

12月20日(日)～2月20日(土)

12月24日(木)

★福岡ソフトバンクホークス

川崎 宗則選手 知事表敬訪問

1月4日(月)～28日(木)

★農業・林業・水産業就業相談会

1月7日(木)

★鹿児島湾水質保全シンポジウム

1月12日(火)

★桜島火山爆発総合防災訓練

1月18日(月)

★平成22年国勢調査鹿児島県実施本部設置

1月19日(火)

★第15回鹿児島・シンガポール交流会議

1月19日(火)

★県原子力防災訓練

1月21日(木)

★薩摩大使会議、鹿児島島の夕べ

1月25日(月)

★香港における「本県食材」や「観光」のPR
「知事トップセールス」を実施

1月27日(水)

★第12回鹿児島県・江蘇省交流協議会

2月2日(火)

★人権同和県民のこころ

2月3日(水)

★森林・林業振興大会

2月5日(金)

★北方領土返還要求鹿児島県民集会

2月5日(金)～7日(日)

★「せつぐく」開業

2月5日(金)～6日(土)

★青森・鹿児島共同キャンペーン

2月5日(金)～6日(土)

★フラワーフェスティバルかごしま2010

2月11日(木)

★福祉の職場 就職面談会

2月12日(金)～14日(日)

★かごしま一直線！
新幹線全線開業プロジェクト

★は写真入りで紹介

TOPICS 01 12月24日(木)

福岡ソフトバンクホークス 川崎 宗則選手 知事表敬訪問

プロ野球福岡ソフトバンクホークスの川崎宗則選手が、12月24日、知事を表敬訪問し、ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)の優勝報告の後、昨シーズンの盗塁数と同じ44台の車いすを県に寄贈した。川崎選手は、盗塁数と同じ数の車いすを出身である始良町などに毎年寄贈しており、今回は、「県の施設で多くの人に利用して欲しい」との意向により寄贈されたもの。

寄贈された車いすは、今後、県の福祉・医療施設などに配置して広く活用することとしている。



TOPICS 02 1月12日(火)

桜島火山爆発総合防災訓練



「地域の安全は地域で守る(住民参加型の訓練)」をテーマに、桜島の大噴火や噴火による地震を想定して、自主防災組織を中心とした避難、災害時要援護者の避難支援、婦人会や東桜島中学校による炊飯支援、警察・自衛隊などによる合同救出救護など本番さながらの訓練を実施した。このほか、現在、活動の活発な昭和火口の噴火災害を想定して、島内避難訓練も実施した。

桜島の大噴火に備えるための桜島火山爆発総合防災訓練を桜島溶岩グラウンドとJR鹿児島駅隣接地を主な会場として実施し、警察、自衛隊、消防、自主防災組織など127機関・団体、約4300人が参加した。



第15回鹿児島・シンガポール交流会議



また、関連事業として、シンガポールの観光・経済事情などを紹介するシンガポールセミナーを実施した。

また、関連事業として、シンガポールの観光・経済事情などを紹介するシンガポールセミナーを実施した。

シンガポールの各政府機関・団体の代表者を迎え、第15回鹿児島・シンガポール交流会議が鹿児島で開催された。

会議では、本県産農畜水産物の輸出促進などの経済交流や、修学旅行相互誘致などの観光交流、青少年交流や民間交流の促進などについて意見交換を行い、交流プログラム11項目について合意した。



薩摩大使会議、鹿児島県のタベ

また、鹿児島県のタベには、薩摩大使をはじめとする鹿児島にゆかりのある方など、約750人を招き、「本物。鹿児島県く食の大国かごしまく」をテーマに、県産の農林水産物や特産品、郷土料理などを紹介・提供したほか、伝統的工芸品や来年春に全線開業する九州新幹線を紹介するコーナーを設置するなど、本県の多彩な魅力をPRした。



鹿児島県のタベの様子

通関係者などの各分野から4人の薩摩大使が出席し、「九州新幹線全線開業を一年後に控えて」をテーマに、それぞれの立場から意見・提言がなされた。

また、鹿児島県のタベには、薩摩大使をはじめとする鹿児島にゆかりのある方など、約750人を招き、「本物。鹿児島県く食の大国かごしまく」をテーマに、県産の農林水産物や特産品、郷土料理などを紹介・提供したほか、伝統的工芸品や来年春に全線開業する九州新幹線を紹介するコーナーを設置するなど、本県の多彩な魅力をPRした。



薩摩大使会議の様子

本県のイメージアップなどに貢献していただくことを目的に委嘱している「薩摩大使」と知事などが意見交換をする薩摩大使会議が東京都内で開催された。

香港における「本県食材」や「観光」のPR「知事トップセールス」を実施

試食会では、鹿児島県のシェフとの交流から生まれた27の新メニューも披露され、会場に集まったメディア関係者から高い評価を受け、今後の本県食材の輸出促進に向けた大きな足がかりとなった。



新メニューの試食を行う参加者

香港の最高級ホテル「インターコンチネンタル香港」の「ハーバーサイドレストラン」で、1月25日から2月28日まで、本県の食材を活用した「鹿児島フェア」が開催された。

フェア開催初日には、知事が、同ホテルにおいて外国メディアに対する記者会見と試食会を開催し、「トップセールス」を実施した。



外国メディアなどに対する伊藤知事のPR

TOPICS 06 2月5日(金)～6日(土)

「もうすぐ開業」青森・鹿児島共同キャンペーン

そのほか、両県アンテナショップでは、3月7日までスタンプリーを実施する。

両県の県産品の試食や抽選会、クイズラリーなどを実施し、多くのお客さままでにぎわいをもせた。

2月5日は、都内ホテルで、マスコミ、旅行エージェントなど約170人を招待して、両県知事による観光・特産品のプレゼンテーションや、郷土芸能の披露のほか、両県の食材を使った料理を提供した。

翌2月6日は、首都圏の量販店で開催した、「青森・鹿児島合同フェア」において、



合同キックオフパーティーの様子

東北新幹線全線開業および九州新幹線全線開業により、ほぼ同時に本州最北端と九州最南端が新幹線のレールで1本に結ばれると



合同フェアの様子

TOPICS 07 2月11日(木)

福祉の職場 就職面談会

県と県社会福祉協議会では、ハローワークとの共催により一般求職者や今春大学等卒業予定者を対象に福祉職場の就職面談会を県内3地区の会場で開催した。

この就職面談会は、人手不足が深刻な福祉職場への人材確保と就職希望者の就職支援を図るもので、鹿屋・大隅地区の会場(1/22)では90人、出水・北薩地区の会場(2/4)では86人の来場者が集まった。

また、県全域の求人事業所が集まった鹿児島市(2/11)の会場では272人の就職希望者が来場し、就職面談や求職登録、情報提供や各種相談などが行われた。



TOPICS 08 2月12日(金)～14日(日)

かごしま一直線! 新幹線全線開業プレフェスタ



平成23年3月の九州新幹線全線開業に向けた機運醸成や全県的な取り組みの一層の拡大を図るため、2月12日～14日に、「九州新幹線全線開業シンポジウム」および「全線開業プレイベント」を実施した。

シンポジウムでは、マガジンハウス編集プロデューサーの島田始氏の基調講演や、パネルディスカッション、本県出身の俳優沢村一樹さんによるトークショーなどが行われ、約600人の聴講者が熱心に聞き入っていた。

また、全線開業プレイベントでは、新幹線に関するパネル展示や地域特産品の販売、タレントによるステージイベントなどが行われ、家族連れなど多くの来場者でにぎわった。



島田始氏の基調講演の様子